



# 輝きなんせ鳥取

KINANSE TOTTORI



センター事務所受付

## — 目 次 —

- 男女共同参画センター移転・リニューアル・・・2～3P
- 「輝なんせ鳥取」NEWS・・・・・・・・・・・・・・4～5P
- 図書紹介・・・・・・・・・・・・・・5P
- 今後の輝なんせ鳥取講座紹介・・・・・・・・・・・・・・6P



## 鳥取市男女共同参画センター 「輝なんせ鳥取」が

## 移転・リニューアルしました!



鳥取市男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」は令和2年4月鳥取大丸5階に移転しました。

今後は因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏域と連携しながら、幅広く情報発信を行っていきます



託児室



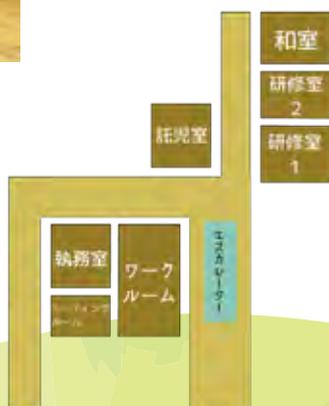
お父さんと  
楽しく遊んで  
いようね♪

輝なんせ鳥取には、2つの研修室、和室、ミーティングルームを備えているほか、託児室と登録団体専用のワークルームがあります。

ワーク  
ルーム



※男女共同参画登録団体のみ利用可能



### 男女共同参画登録団体について

男女共同参画を推進する団体を育成・支援するとともに、理解を深めていただくため、男女共同参画の推進・実現に取り組んでいただける団体を「男女共同参画登録団体」として登録しています。

登録団体は、各イベントや「女(ひと)と男(ひと)とのハーモニーフェスタ」の実行委員として、また、登録団体が集う連絡会などへ積極的に参加されています。



色々な活動をしてるんだなあ

輝なんせ  
さんかくん

### 和室



#### 金曜和裁(むつみカレッジ)

月曜、木曜、金曜、土曜と4つのグループで和裁を習っています。



### ミーティング ルーム



#### English Garden

シニア世代が日常英会話を話せることを目指して習っています。海外旅行、ホームステイの時など役立っています。

### 研修室 1



#### スマイルストレッチ(むつみカレッジ)

いつまでもいきいきと健康寿命を維持するための、柔軟体操(ストレッチ運動)を行っています。

### 研修室 2



#### 国際交流

鳥大の中国留学生の方を講師に中国語を習っています。アットホームな雰囲気でもかりやすく教えていただいています。



ご利用希望の方は電話でお問い合わせください。

# \* 輝なんせ鳥取 NEWS \*

## 多様な性のあり方 ～性別って二つだけ?～

令和2年1月21日(火)  
さざんか会館

多様化する社会の中で、「男」や「女」で分けられない、多様な性のあり方があります。

“LGBT<sup>\*1</sup>やSOGI<sup>\*2</sup>について、みんなで一緒に学びませんか”と呼びかけ、当日はたくさんの方が興味を持って参加していただきました。

講師は山口颯一(しょういち)さん。山口さんは三重県出身。LGBTやダイバーシティについて学ばれながら、年間200本の講演を行われています。



やまぐち しょういち  
講師：山口 颯一さん  
(一般社団法人 ELLY 代表理事)

LGBTやSOGIといった難しいテーマを自身の経験に、時には笑いも交えながら「一人ひとりの性格や人柄を知ろうとする姿勢が大切ではないでしょうか」と話されました。

反響も大きく、「山口さんの講演をぜひうちでもしてほしい」との問い合わせが相次ぎました。

※1 LGBTは、レズビアン・ゲイ・バイセクシャル・トランスジェンダーの頭文字をとった総称です。

※2 SOGIは、性的思考と性自認の英語の頭文字をとった頭字語です。

## 「広がっている子どもの居場所」 “こども食堂”

令和2年2月1日(土)  
男女共同参画センター

子どもの貧困をテーマに「広がっている子どもの居場所」こども食堂」の講座を開催しました。子どもの貧困の現状から話され、相対的貧困が都会だけではなく実は鳥取にもある。経済的困難が貧困の連鎖をもたらしていくなど、わかりやすくお話しいただきました。全国的にも広がっているこども食堂ですが、鳥取市の取り組みは「鳥取モデル」として全国から注目されています。そのこともあり、地域食堂(こども食堂)の詳しい話になるとみなさん熱心に聞いていました。



講師：川口 寿弘 所長  
(鳥取市中央人権福祉センター)

今回の講座の参加者は高校生から60代と幅広く、また新温泉町からの参加者もありました。川口所長も麒麟圏で連携していく構想があると話され、これからこども食堂に携われたらと考えておられる方が多数来られていました。

講座が終わってから、川口所長に話を聞かれる姿も見られ、皆さんの関心の高さを感じました。

## 介護セミナー 認知症と介護

令和2年2月18日  
福祉文化会館

人口減少や急速な少子高齢化が進む現代社会において、とても大切な「認知症と介護」をテーマに話をさせていただきました。

講座は、講師の明るい笑顔、口調で終始和やかな雰囲気で行われました。途中質問タイム等も盛り込んだ話ぶりに、参加された皆さんは熱心にメモ等を取りながら聞き入っておられました。鳥取市にお住まいの65歳以上の約20パーセント、約1万人の方が認知症であること。加齢による物忘れと認知症の記憶障害は違うこと。認知症はいろいろな原因で脳の神経細胞に障がいが起こる病気であること。



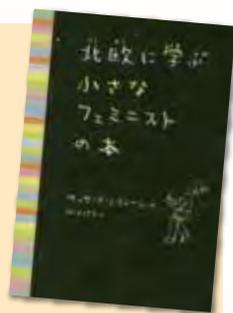
講師：福本奈々美 保健師  
(鳥取中央地域包括支援センター)



早期診断・早期治療・早期対応が大事なこと。認知症にはストレスが何より大敵であることなどの基礎知識や、予防に効果的な生活習慣などを教えていただきました。また、認知症の方と接するには、認知症を受入れ、認知症患者の訴えを聞くことが大事であり、「支援者」ではなく、その人と一緒に何が出来るか考える「パートナー」として共に歩んでいくことが大事であると話され、長生きすれば誰もが介護を受けるかも・・・だから「介護され上手」になりましょうと締めくくられました。

### 図書紹介

#### 北欧に学ぶ 小さな フェミニスト の本



サッサ・ブーレグレン作

10才の女の子が、身の回りの不平等に気づき、変えようと行動を起こしていく様子が軸になっています。

“女性の権利”の擁護や参政権獲得の200年にわたるフェミニストの系譜も紹介されています。

子どもたちがスローガンを唱えている場面は、胸に残ります。

(読者 Y・K)

#### 夫のトリセツ

黒川伊保子著



この本で夫との関係が上手くいくという簡単な話ではないが、相手から期待した反応が返らず、不満と戸惑いを感じたとき、それが自身の一方的な思い込み？であって、別の捉え方をすることで、相手との関係が変わってくるのではないかと考えさせてくれる。それはほかの人間関係にも置き換えてもよいのかもしれない。

(読者 M・B)

## \* 今後の輝なんせ鳥取講座 \*

日 程	講座名	場 所	講 師	定員
10月7日(水) 13:30~15:30	母娘関係 ～お互い自立し幸せになるために～	鳥取市男女共同参画センター 研修室	加藤 伊都子さん (フェミニスト カウンセリング堺)	24名
10月24日(土) 13:30~15:00	幸せになるワーク・ライフ・バランスを! 心がすうっとラクになる方法 ～私が元気になる新習慣～	鳥取市男女共同参画センター 研修室	来田 裕子さん (男女共同参画登録講師)	24名
11月20日(金) 18:30~20:00	男の放課後 働く人のメンタルヘルス ～ストレスOFFな心と体カづくり～	鳥取市男女共同参画センター 研修室	澤 晶子さん (カラダまなびラボ パーソナルトレーナー) 宮脇 奈緒子さん (樹月代表フィッティング アドバイザー)	15名
11月26日(木) 13:30~15:00	デートDV防止講座	鳥取市男女共同参画センター 研修室	鳥取県福祉相談センター 女性相談課職員	24名
12月11日(金) 18:30~20:00	薫りで癒しの時間 ～おうちで美味しいコーヒーを～	鳥取大丸 プレイヤーズキッチン	藤田 浩一郎さん (Neld Coffee)	12名

新型コロナウイルス感染症には感染防止対策を行いながら開催します。  
 ※参加無料。(ただし、薫りで癒しの時間のみ別途材料費必要)  
 お気軽にお申し込みください。

## \* 新規購入図書 \*

- ★ 「脳科学者の母が、認知症になる」(恩蔵絢子/河出書房新社)
- ★ 「妻のトリセツ」(黒川伊保子/講談社+α新書)
- ★ 「動物たちの青春白書」(ワクサカソウヘイ/樫出版)
- ★ 「僕たちは育児のモヤモヤをもっと語っていいと思う」(常見洋平/自由国民社)
- ★ 「さよなら! ハラスメント」(小島慶子/晶文社)
- ★ 「私は私のままで生きることにした」(キム・スヒョン/ワニブックス)
- ★ 「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」(ブレイディみかこ/新潮社)



1人3冊まで貸出

### 鳥取市男女共同参画センター

き  
「輝なんせ鳥取」



〒680-0822  
 鳥取県鳥取市今町二丁目151(鳥取大丸5階)  
 TEL / FAX (0857) 24-2704  
 メール: danjyo-center@city.tottori.lg.jp  
 鳥取市ホームページ: <http://www.city.tottori.lg.jp/>

Facebook



HP

